

令和5年度 地域型住宅グリーン化事業
〈ゼロ・エネルギー住宅型 (ZEH、NearlyZEH、ZEH Oriented)〉
完了実績報告書の「写真台帳」の作成要領 1

1. 「写真台帳」は、対象住宅が完了実績報告書の内容に適合し、施工がされていることを報告するためのものです。工事の進捗等により、後日確認が困難になるものについては施工中の写真をご用意ください。

必要な写真を全て提出いただき、適合の確認を行いますので留意点をよくご確認の上、撮影忘れの無いよう十分に注意して下さい。

2. 提出された写真のみでは状況を確認出来ず、補足を求める場合もあります。様々なアングルから複数枚を撮影する等、備えておいてください。

3. 実績報告ツールに写真をアップロードをする前に、ご用意した写真についての内容を十分に確認し対応してください。

提出する対象住宅の写真についての留意点

1) 共通事項

「写真台帳」で提出が必要な写真は下記の通りです。

- ・ 建物の外観 (対象住宅の工事完了後の現地写真)
- ・ 一次エネルギー消費量算定に係わる設備機器
- ・ その他状況に応じ必要なもの

・ 写真には **撮影日、建築主名または物件名、(工事内容)** を明記した**看板**を入れ撮影してください。

※様式ダウンロードページにカード型の看板のご用意があります。よろしければご活用ください。

※電子看板は原則として使用不可とします。 (マニュアル第1章 別添1 参照)

・写真はカラーで撮影し、写真データ(jpeg等)で提出してください。(PDFでのアップロードは不可。)

・手振れ、ストロボ、日射等の影響により、「**撮影対象**」や「**看板の文字**」が**不鮮明なもの(ピンボケ)**は不可です。(写真再提出)

・設置箇所を確認出来る全景を撮影したものと、型番等を確認できるように撮影したものをセットで提出してください。提出された写真で型番等が確認できない場合は「再提出」となります。

・必要に応じ、一要素の写真を複数枚提出したり、複数を使用した大きな写真を提出していただいても構いません。

***断熱材、玄関扉、サッシの写真の提出は不要になりました。**

2) 建物の外観

- 外観**
- ・ **住宅全景がわかるように撮影しているもの。**
(立面図と同じ建物であることが確認できるアングルで撮影してください。複数枚提出可。)

令和5年度 地域型住宅グリーン化事業
<ゼロ・エネルギー住宅型 (ZEH、NearlyZEH、ZEH Oriented)>
完了実績報告書の「写真台帳」の作成要領2

3) 一次エネルギー消費量計算に係わる設備機器

暖房設備	・設置箇所を確認出来るよう全景と、 型番を確認出来るように撮影 したものをそれぞれ提出のこと。
冷房設備 (床暖房含む)	・設置した室ごとに撮影すること。(主たる居室/その他の居室) (床暖房を設置する場合は、施工中の写真を撮影すること。)
換気設備	・設置箇所を確認出来るよう全景と、 型番を確認出来るように撮影 したものをそれぞれ提出のこと。 ・ダクト式で本体と給排気部が分かれている場合は、本体の写真を撮影すること。 (ダクト式で本体が竣工後に撮影困難な箇所に設置される場合は、施工中に本体を撮影すること。)
熱源機 (給湯器)	・ 設置全景と、型番を確認出来るように撮影 したものをそれぞれ提出のこと。 ・熱源部と貯湯部が分かれている場合は、それぞれの設置全景と、型番を撮影し提出のこと。
給湯ヘッダー	・給水ではなく 給湯 のヘッダー部の写真を撮影すること。(一般的には 赤、オレンジ等の暖色の配管) ※青い配管で接続されたヘッダー部の写真は「給水ヘッダー」とみなし、写真再提出となります。 ・白色等の配管を使用し、給水、給湯の目視での判別が難しい場合はそれぞれの写真を提出すること。 ・熱源機が複数あり、給湯ヘッダーも複数設置の場合はすべての箇所を撮影すること。
水栓金具	・設置箇所を確認出来るよう全景と、 型番を確認出来るように撮影 したものをそれぞれ提出のこと。 ・浴室シャワーは シャワーヘッド および 洗い場水栓 のそれぞれを撮影すること。 ・複数設置する場合は、すべての箇所を撮影すること。
高断熱浴槽	・浴槽の保温部を確認出来るように撮影すること。 ・ 断熱ふたと浴槽のセット を確認出来るように撮影すること。 ・ ユニットバス本体の型番ラベル を撮影すること。
照明設備	・LDK、その他の居室、非居室の代表的な個所をそれぞれ撮影すること。 ・調光が可能な制御、人感センサーを採用している場合は、その部分を確認出来るよう撮影すること。 ※壁スイッチ部での制御、リモコンでの制御、本体のセンサー感知部等、状況に応じ撮影のこと。
太陽光発電 設備	・設置したパネルの すべての枚数 を確認出来るよう撮影すること。(足場があっても構いません) ・パネル設置面が 複数の場合はすべての面 を撮影すること。
パワコン	・設置箇所を確認出来るよう全景と、 型番を確認出来るように撮影 したものをそれぞれ提出のこと。

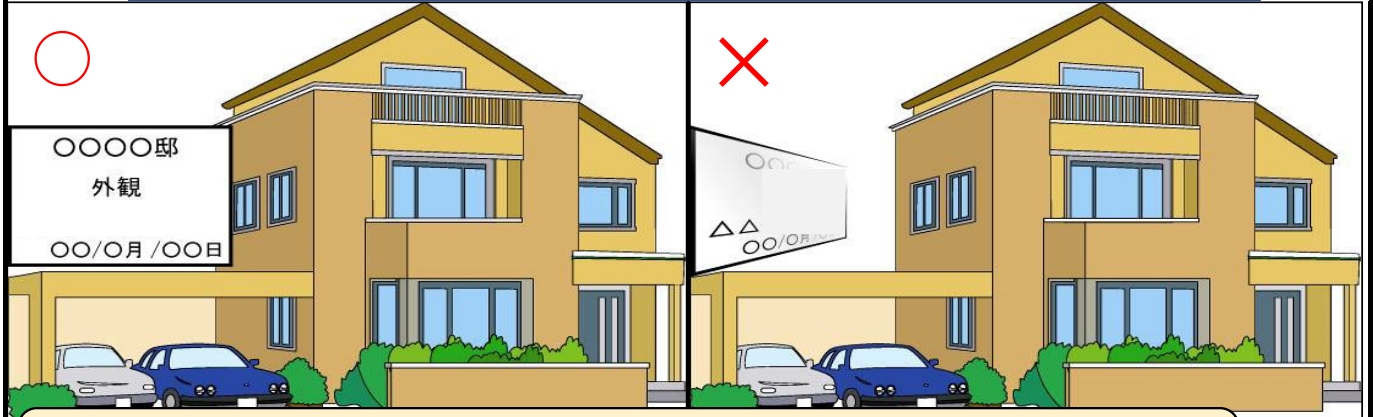
4) その他 (状況に応じ必要なもの)

- ・主たる居室と階段室(非居室)を建具等で区切る場合は、その部分を撮影すること。
- その他**
 - ※建具を開けた状態、閉めた状態をそれぞれ撮影すること。
 - ・上記写真以外に審査員から提出指示があった写真については、必ずご対応ください。

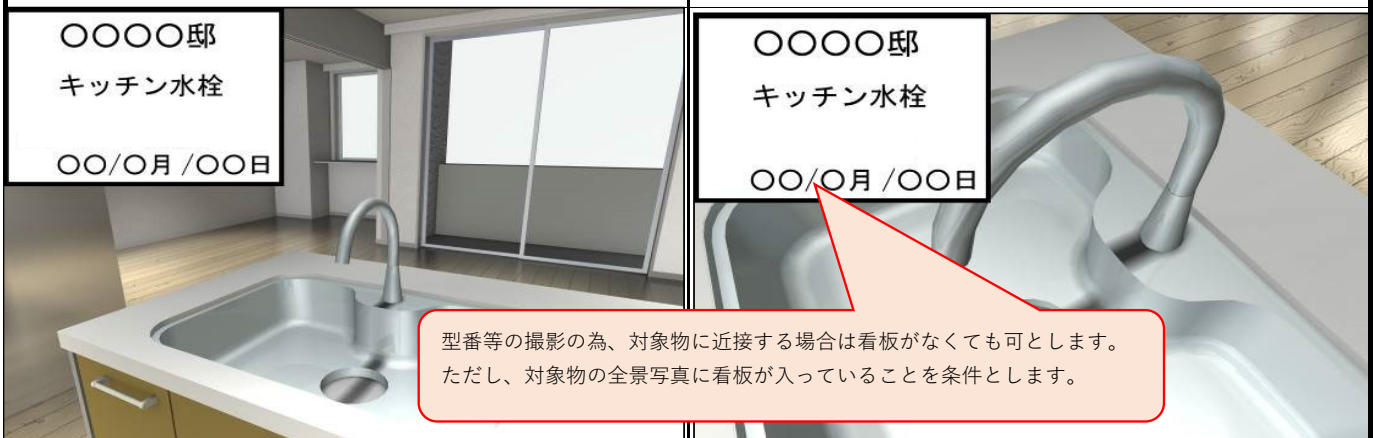
令和5年度 地域型住宅グリーン化事業
 <ゼロ・エネルギー住宅型 (ZEH、NearlyZEH、ZEH Oriented)>
 完了実績報告書の「写真台帳」の作成要領3

！！ 撮影の際には 看板 を必ず入れてください！！

看板には 撮影日、建築主名または物件名、(工事内容) の記入が必要です。



撮影日、建築主名等を記入した看板は、文字が読めなくては意味がありません。
 文字の大きさ、鮮明度等、報告用の資料写真としてふさわしい写真かを十分確認してください。



型番等の撮影の為、対象物に近接する場合は看板がなくても可とします。
 ただし、対象物の全景写真に看板が入っていることを条件とします。

画面には提案内容に係る部分だけを接近して撮影するのではなく、周囲の状況もバランス良く画面に納めて、当該住宅の写真であることが特定できるようにしてください。
 対象物の全景の写真および型番等の写真をそれぞれ提出してください。



(注) 給湯ヘッダー写真に関し、誤って給水ヘッダーを提出するケースが大変多くなっています。ご注意ください。
 (原則、赤い配管が接続されているヘッダー部)

(注) 主たる居室と非居室を間仕切る建具は開、閉それぞれの写真を提出してください。

〇〇〇〇邸
 主たる居室～階段室
 〇〇/〇月/〇〇日

〇〇〇〇邸
 主たる居室～階段室
 〇〇/〇月/〇〇日

〇〇〇〇邸
 給湯ヘッダー
 〇〇/〇月/〇〇日